

■ ExifとGDの関数一覧

作成: 2016.08.31 yoshi

関数	内容	chk	サンプル・その他
Exif 関数			
exif_imagetype	イメージの型を定義する		
exif_read_data	JPEG あるいは TIFF から EXIF ヘッダを読み込む	○	\$exif = exif_read_data (\$img_path1, 0, true);
exif_tagname	インデックスに対応するヘッダ名を取得する		
exif_thumbnail	TIFF あるいは JPEG 形式の画像に埋め込まれたサムネイルを取得する		
read_exif_data	exif_read_data のエイリアス		
[exif_read_data の sections 項目]			
FILE	FileName, FileSize, FileDateTime, SectionsFound		
COMPUTED	html, Width, Height, IsColor, および他の取得可能なもの。「html」は通常のHTML内で使用される height/width の文字列で、「Height」とWidth()と同じ方法で取得したもので、その値はヘッダの一部ではない。		
ANY_TAG	タグを有するすべての情報。例えば IFD0, EXIF, ...		
IFD0	IFD0 のすべてのタグつきデータ。通常の画像ファイルでは、ここに画像のサイズが含まれます。		
THUMBNAIL	2番目の IFD がある場合、ファイルにサムネイルが含まれている可能性があり、埋め込まれたサムネイルに関するすべてのタグ情報はここセクションに格納されます。		
COMMENT	JPEG 画像のコメントヘッダ		
EXIF	EXIF セクションは IFD0 のサブセクションで画像に関する詳細な情報が含まれています。これらのエントリのほとんどはデジタルカメラに関連するもの。		
GD 及び Image 関数			
gd_info	現在インストールされているGDライブラリに関する情報を取得する		
getimagesize	画像の大きさを取得する	○	list(\$width, \$height) = getimagesize (\$filename);
getimagesizefromstring	画像の大きさを文字列から取得する		
image_type_to_extension	画像形式からファイルの拡張子を取得する		
image_type_to_mime_type	getimagesize, exif_read_data, exif_thumbnail, exif_imagetypeから返される 画像形式の MIMEタイプを取得する		
image2wbmp	画像をブラウザあるいはファイルに出力する		
imageaffine	元の画像を、オプションのクリッピング領域を使ってアフィン変換した画像を返す (※PHP5.5以降)	×	
imageaffinematrixconcat	二つの行列を連結する (複数の操作を一度に行う) (※PHP5.5以降)	×	
imageaffinematrixget	元の画像を、オプションのクリッピング領域を使ってアフィン変換した画像を返す (※PHP5.5以降)	×	
imagealphablending	イメージのブレンドモードを設定する		
imageantialias	アンチエイリアス機能を使用すべきかどうかを判断する		
imagearc (\$im_res, \$cx, \$cy, \$width, \$height, \$start, \$end, \$color)	指定した座標を中心とする円弧を描画 cx:中心の x 座標, cy:中心の y 座標, width:円弧の幅, height:円弧の高さ, start:始点の角度, end:終点の角度。0° は 3 時の位置で、そこから時計回りの方向に円弧が描かれ	○	
imagechar	水平に文字を描画する		
imagecharup	垂直に文字を描画する		
imagecolorallocate (\$im_res, \$R, \$G, \$B)	画像で使用する色を作成する RGBは、カラー値(0 ~ 255) 又は (0x00 ~ 0xFFの16進数)	○	\$red = imagecolorallocate (\$img_res, 255, 0, 0); \$black = imagecolorallocate (\$img_res, 0x00, 0x00, 0x00); \$white = imagecolorallocate (\$img_res, 0xFF, 0xFF, 0xFF);
imagecolorallocatealpha	画像で使用する色を透過度を指定して作成する		
imagecolorat	ピクセルの色のインデックスを取得する		
imagecolorclosest	指定した色に最も近い色のインデックスを取得する		
imagecolorclosestalpha	指定した色+アルファ値に最も近い色のインデックスを取得する		
imagecolorclosesthw	色合い、白、黒を有する色のインデックスを得る		
imagecolordeallocate	イメージの色リソースを開放する		
imagecolorexact	指定した色のインデックスを取得する		
imagecolorexactalpha	指定した色+アルファ値のインデックスを取得する		
imagecolormatch	パレットイメージの色を True カラーイメージに近づける		
imagecolorresolve	指定した色または出来るだけ近い色のインデックスを得る		
imagecolorresolvealpha	指定した色+アルファ値または最も近い色のインデックスを取得する		
imagecolorset	指定したパレットインデックスの色を設定する		
imagecolorsforindex	カラーインデックスからカラーを取得する		
imagecolorstotal	画像パレットの色数を検出する		
imagecolortransparent	透明色を定義する		
imageconvolution	div および offset の係数を使用し、3x3 の畳み込み配列を適用する		
imagecopy (\$dst_im, \$src_im, \$dst_x, \$dst_y, \$src_x, \$src_y, \$src_w, \$src_h)	画像の一部をコピーする dst_im: コピー先の画像リンクリソース, src_im: コピー元の画像リンクリソース, dst_x: コピー先の x 座標, dst_y: コピー先の y 座標, src_x: コピー元の x 座標, src_y: コピー元の y 座標, src_w: コピー元の幅, src_h: コピー元の高さ	○	imagecopy (\$img_copy, \$img_res, 0, 0, 0, 0, \$width, \$height);
imagecopymerge	イメージの一部をコピー、マージする		
imagecopymergegray	グレースケールでイメージの一部をコピー、マージする		
imagecopyresampled (\$dst_im, \$src_im, \$dst_x, \$dst_y, \$src_x, \$src_y, \$dst_w, \$dst_h, \$src_w, \$src_h)	再サンプリングを行いイメージの一部をコピー、 伸縮するdst_im: コピー先の画像リンクリソース, src_im: コピー元の画像リンクリソース, dst_x: コピー先のx座標, dst_y: コピー先のy座標, src_x: コピー元のx座標, src_y: コピー元のy座標, dst_w: コピー先の幅, dst_h: コピー元の高さ, src_w: コピー元の幅, src_h: コピー元の高さ	○	imagecopyresampled (\$img_new, \$img_res, 0, 0, 0, 0, \$thumb_w, \$thumb_h, \$mv_w, \$mv_h);
imagecopyresized	画像の一部をコピーしサイズを変更する		
imagecreate (\$width, \$height)	パレットを使用する空の新規画像を作成する width: 画像の幅, height: 画像の高さ より高品質な画像処理ができるので、imagecreatetruecolor() を推奨される。	○	\$im_res = @ imagecreate (320, 240);
imagecreatefromgd2	GD2 ファイルまたは URL から新規イメージを生成する		
imagecreatefromgd2part	GD2 ファイルまたは URL の指定した部分から新規イメージを生成する		
imagecreatefromgd	GD ファイルまたは URL から新規イメージを生成する		
imagecreatefromgif	新しい画像をファイルあるいは URL から作成する	△	
imagecreatefromjpeg	新しい画像をファイルあるいは URL から作成する	△	
imagecreatefrompng	新しい画像をファイルあるいは URL から作成する	△	
imagecreatefromstring	文字列の中のイメージストリームから新規イメージを作成する		
imagecreatefromwbmp	新しい画像をファイルあるいは URL から作成する		
imagecreatefromwebp	新しい画像をファイルあるいは URL から作成する		
imagecreatefromxbm	新しい画像をファイルあるいは URL から作成する		
imagecreatefromxpm	新しい画像をファイルあるいは URL から作成する		
imagecreatetruecolor (\$width, \$height)	TrueColor イメージを新規に作成する width: 画像の幅, height: 画像の高さ	◎	\$im_res = @ imagecreatetruecolor (320, 240);
imagecrop	座標とサイズを指定して、画像をクロップする (※PHP5.5以降)	×	
imagecropauto	利用可能なモードを指定して、画像を自動的にクロップする (※PHP5.5以降)	×	
imagedashedline	破線を描画する		
imagedestroy	画像を破壊する	○	imagedestroy (\$im_res);
imageellipse (\$im_res, \$cx, \$cy, \$width, \$height, \$color)	指定した座標を中心とする楕円を描画 cx:中心の x 座標, cy:中心の y 座標, width:楕円の幅, height:楕円の高さ	○	imageellipse (\$img_res, 220, 170, 300, 200, \$pink);
imagefill (\$im_res, \$x, \$y, \$color)	指定した座標 (左上が 0, 0 です) から、指定した色 color で image を塗りつぶす	○	
imagefilledarc	楕円弧を描画し、塗りつぶす		
imagefilledellipse (\$img_res, \$cx, \$cy, \$width, \$height, \$color)	塗りつぶされた楕円を描画する cx:中心のx座標, cy:中心のy座標	○	imagefilledellipse (\$img_res, 150, 150, 100, 100, \$yellow);
imagefilledpolygon (\$img_res, \$points, \$num_points, \$color)	塗りつぶした多角形を描画する points: 多角形の頂点の座標 x および y を含む配列, num_points: 頂点の総数	○	\$points = array('300','100', '350','200', '250','200'); imagefilledpolygon (\$img_res, \$points, 3, \$green);
imagefilledrectangle (\$img_res, \$x1, \$y1, \$x2, \$y2, \$color)	塗りつぶした矩形を描画する x1,y1: 開始位置 (座標), x2,y2: 終了位置 (座標), \$color:塗りつぶし色	○	imagefilledrectangle (\$img_res, 0, 0, (\$width-1), (\$height-1), \$black);
imagefilltoborder	特定色で塗りつぶす		

関数	内容	chk	サンプル・その他
imagefilter (\$im_res, \$filtertype [, \$arg1 [, \$arg2 [, \$arg3 [, \$arg4]]])	画像にフィルタを適用する IMG_FILTER_NEGATE: 画像の色を反転させます。 IMG_FILTER_GRAYSCALE: 画像をグレースケールに変換します。 IMG_FILTER_BRIGHTNESS: 画像の輝度を変更します。輝度レベルを arg1 で設定します。輝度の範囲は -255 から 255 までです。 IMG_FILTER_CONTRAST: 画像のコントラストを変更します。コントラストのレベルを arg1 で設定します。 IMG_FILTER_COLORIZE: IMG_FILTER_GRAYSCALE と似ていますが、色を指定することが可能です。arg1, arg2 および arg3 を使用して red, green, blue の値を指定します。また arg4 を使用して alpha チャンネルの値を指定します。各値の範囲は 0 から 255 までです。 IMG_FILTER_EDGEDETECT: エッジを検出し、画像のエッジを強調します。 IMG_FILTER_EMOSS: 画像にエンボス処理を行います。 IMG_FILTER_GAUSSIAN_BLUR: ガウス分布を使用して画像をぼかします。 IMG_FILTER_SELECTIVE_BLUR: 画像をぼかします。 IMG_FILTER_MEAN_REMOVAL: 平均を除去し、「スケッチ風の」効果を得ます。 IMG_FILTER_SMOOTH: 画像を滑らかにします。滑らかさのレベルを arg1 で指定します。	△	
imageflip	指定したモードで画像を反転させる (※PHP5.5以降)	×	
imagefontheight	フォントの高さを取得する		
imagefontwidth	フォントの幅を取得する		
imageftbbox	freetype2 によるフォントを用いたテキストを囲む箱を取得する		
imagefttext (\$img_res, \$size, \$angle, \$x, \$y, \$color, \$font, \$text [, \$extrinfo])	FreeType 2 によるフォントを用いてイメージにテキストを描画する \$extrinfo: 配列でキー-linespacing (描画時の行間) 指定 (機能確認できず) ⇒例: array('linespacing'=>1.0)	○	imagefttext(\$img_res, 18, 0, 10, 32, \$black, \$font, \$text);
imagegammacorrect	GD イメージにガンマ補正を適用する		
imagegd2	GD2 イメージをブラウザまたはファイルに出力する		
imagegd	GD イメージをブラウザまたはファイルに出力する		
imagegif (\$im_res [, \$to])	画像リソース image から to に GIF ファイルを作成 画像フォーマットは、imagecolortransparent() を用いて画像を透明化しない限り GIF87a となります。透明化した場合の画像フォーマットは GIF89a となります。	○	imagegif(\$img_res, \$out_path);
imagegrabscreen	画面全体をキャプチャする		
imagegrabwindow	ウィンドウをキャプチャする		
imageinterlace	インターレースを有効もしくは無効にする		
imageistruecolor	画像が truecolor かどうか調べる		
imagejpeg (\$im_res [, \$to [, \$quality]])	画像リソース image から JPEG ファイルを作成 quality: 0(品質は最低)ですが、ファイルはより小さいから100(品質は最高)ですが、ファイルは最大)の範囲で指定します。デフォルトは IJG 品質値(75)です。	○	imagejpeg(\$img_res, \$out_path);
imagelayereffect	アルファブレンディングフラグを設定し、libgd にバンドルされているレイヤ効果を使用する		
imageline (\$im_res, \$x1, \$y1, \$x2, \$y2, \$color)	定したふたつの点を結ぶ直線を描画 x1:最初の点の x 座標、y1:最初の点の y 座標、x2:二番目の点の x 座標、y2:二番目の点の y 座標	○	imageline(\$img_res, 350, 50, 450, 350, \$red);
imageloadfont	新しいフォントを読み込む		
imagepalettecopy	あるイメージから他のイメージにパレットをコピーする		
imagepalettetotruecolor	パレット形式の画像を true color に変換する (※PHP5.5以降)	×	
imagepng (\$im_res [, \$to [, \$quality [, \$filters]]])	画像リソース image から、PNG 画像を出力あるいは保存 quality:圧縮レベル。0 (圧縮しない) から 9 までの値 filters:PNG ファイルの大きさを小さくします。これはビットマスクフィールドで、定数 PNG_FILTER_XXX の組み合わせを指定	○	imagepng(\$img_res, \$out_path);
imagepolygon (\$im_res, \$points, \$num_points, \$color)	多角形を描画する points:多角形の頂点からなる PHP の配列 num_points:頂点の総数	○	imagepolygon(\$img_res, \$points, 3, \$yellow);
imagespsbbox	PostScript Type1 フォントを用いてテキスト矩形のバウンディングボックスを指定する		
imagespencodesfont	フォントの文字エンコードベクトルを変更する		
imagespextendfont	フォントを展開または圧縮する (※PHP7以降削除)	×	
imagespfreefont	PostScript Type 1 フォント用メモリを解放する (※PHP7以降削除)	×	
imagesploadfont	ファイルから PostScript Type 1 フォントをロードする (※PHP7以降削除)	×	
imagespslantfont	フォントを傾ける (※PHP7以降削除)	×	
imagespsettext	PostScript Type1 フォントを用いて画像の上に文字列を描く (※PHP7以降削除)	×	
imagerectangle (\$im_res, \$x1, \$y1, \$x2, \$y2, \$color)	矩形を描画する x1:左上の x 座標、y1:左上の y 座標、x2:右下の x 座標、y2:右下の y 座標	○	
imagerotate	指定された角度で画像を回転する		
imagesavealpha	PNG 画像を保存する際に(単一色の透過設定ではない)完全な アルファチャンネル情報を保存するフラグを設定する		
imagescale	幅と高さを指定して、画像の縮尺を変更する (※PHP5.5以降)	×	<pre>\$rsr_org = imagecreatefromjpeg("image.jpg"); \$rsr_scl = imagescale(\$rsr_org, 860, 860, IMG_BICUBIC_FIXED); imagejpeg(\$rsr_scl, "imagefb.jpg"); imagedestroy(\$rsr_org); imagedestroy(\$rsr_scl);</pre>
imagesetbrush	線の描画用にブラシイメージを設定する		
imagesetinterpolation	補間方法を設定する (※PHP5.5以降)	×	
imagesetpixel	点を生成する		
imagesetstyle	線描画用のスタイルを設定する		
imagesetthickness (\$im_res, \$thickness)	長方形、多角形、弧などを描画する際の線幅を thickness ピクセルに設定 thickness:ピクセル単位の線幅	○	imagesetthickness(\$im_res, 5); //線幅を 5 に設定
imagesettile	塗りつぶし用のイメージを設定する		
imagestring (\$im_res, \$font, \$x, \$y, \$string, \$color)	文字列を水平に描画する \$font:latin2 (エンコーディングの組み込みのフォントの場合は 1, 2, 3, 4, 5 のいずれか) imageloadfont() で登録したフォントの識別子のいずれか。 \$x:左上隅のx座標、\$y:左上隅のy座標	○	imagestring(\$img_res, 5, 20, 15, \$text, \$white);
imagestringup (\$im_res, \$font, \$x, \$y, \$string, \$color)	文字列を垂直に描画する	○	
imagesx (\$im_res)	画像の幅を取得する	○	
imagesy (\$im_res)	画像の高さを取得する	○	
imagetruecolortopalette	TrueColor イメージをパレットイメージに変換する		
imageftbbox	Type Type フォントを使用したテキストの bounding box を生成する TrueType フォントを使用してテキストを画像に書き込む size:フォントサイズ angle:度で表される角度。0 度は左から右にテキストを読む方向になります。0 より大きな値は、反時計回りの回転を表現します。例えば、90 という値は下から上にテキストを読む方向になります。 x:x と y で与えられた座標は、最初の文字のベースポイント (ほぼ文字の左下角) を定義 y:y 座標 (文字の最下位置ではなく、フォントベースラインの位置を指定) fontfile:使用する TrueType フォントのパス、 text:テキスト文字列を UTF-8 エンコーディングで表したものである。	○	imageftbbox(\$img_res, 18, 0, 10, 32, \$red, \$font, \$text);
imagetypes	この PHP がサポートしている画像形式を返す		
imagewbmp	画像をブラウザあるいはファイルに出力する		
imagewebp	WebP 画像をブラウザあるいはファイルに出力する (※PHP5.5以降)	×	
imagexbm	XBM 画像をブラウザあるいはファイルに出力する		
iptcembed	バイナリ IPTC データを JPEG イメージに埋め込む		
iptcparse	バイナリの IPTC ブロックのタグをパースする		
jpeg2wbmp	JPEG イメージファイルから WBMP イメージファイルに変換する		
png2wbmp	PNG イメージファイルから WBMP イメージファイルに変換する		